



上本部学園
学校便り7号



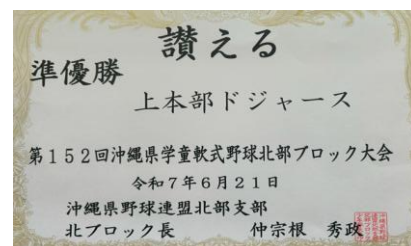
上本部学園HPIにも掲載しています

令和7年7月2日
校長:天久 孝雄

第152回沖縄県学童軟式野球北部ブロック大会 準優勝

6月21日に行われた軟式野球大会において、上本部ドジャースが本部少年野球クラブと決勝戦を闘い健闘しましたが準優勝でした。敢闘賞に遠田 悠人君が輝きました。おめでとうございます。

来る7月19日(土)読谷村で開催される第152回沖縄県学童軟式野球大会、第31回おきでん旗争奪学童軟式野球大会に北部地区を代表して、県大会に出場します。歴史と伝統ある上本部ドジャースの活躍を期待しています。



第46回交通安全こども自転車沖縄県大会 団体優勝

6月29日(日)にANA SPORTS HALLで行われた第46回交通安全こども自転車沖縄県大会に久保将輝(6年)仲地優空(6年)馬場雄飛(6年)戸高暖仁(6年)畠中結羽(5年)田籠莉子(5年)チームが出場し、見事団体優勝しました。

採点基準は、学科テスト・実技テストを行い厳選な審査の中で、個人の部では、久保将輝君が優勝、畠中結羽さんが3位と素晴らしい結果を残しました。おめでとうございます！御指導くださった保護者・関係者に深く感謝いたします。ありがとうございました。



本部町ソフトバレーボール大会

6月29日に瀬底小学校で行われましたソフトバレーボール大会に、多くの保護者・職員が参加し白熱した試合の連続でしたが3位という結果でした。開会式では、本部町PTA功労者表彰式があり、これまでの実績が評価され本校から石川珠美さん、渡久地学さんが受賞いたしました。心から感謝いたします。



6月23日慰霊祭

第二次世界大戦の終結から80年となりました。各字で小中学生が参加して慰霊祭が行われました。小中学生の作文を一部抜粋して紹介します。

80年前、私たちが今暮らしているこの沖縄も、激しい戦争の中でたくさんの命が失われました。家族や友だちと平和に暮らすこと、ご飯を食べたり安心して寝られることが当たり前ではなかった時代があったことを、私たちは忘れてはいけないと思います。そして、今生きていること、学べること、笑い合えることのひとつひとつが、どれだけ幸せなことなのかをあらためて実感しました。普段の生活では気づきにくいけれど、私たちが安心して暮らせる日々は、過去の多くの犠牲と努力の上に成り立っています。だからこそ、この平和を当たり前と思わず、感謝の気持ちを持ち続けたいと思いました。

牧野 蒼太

今からちょうど八〇年前、私たちのふるさとが戦場となりました。空襲から逃げる際に、親が子供と一緒に連れて行けなかったこと。食料を得るために、畑に潜り込んだこと。爆弾が飛びかう中、隠れながら食料をとったこと。一人ひとりが助け合いをできないほど悲惨だったことを知りました。戦後八〇年をむかえた今、私ができることは「戦争は絶対してはいけない」と改めて固く決意すること。今ここにある日々の生活を楽しむこと。優しい言葉づかいを日頃から心がけること。家族や友人と会話し、大切にすることだと思います。今を「新たな戦前」としないように、一人一人ができることをしていかなければならないと思います。

渡久地 怜 石川 縁

